

# 報告案件（1）

国土交通省 令和6年度共創・MaaS実証プロジェクト  
「刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト」について



**KARIYA  
SMART CITY**

令和7年3月18日

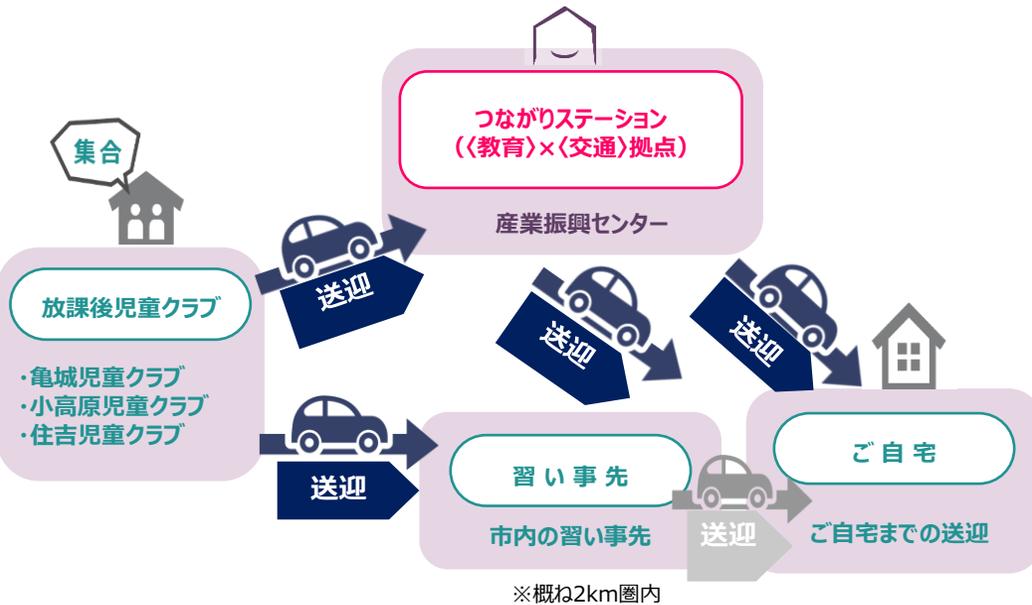
刈谷市企画政策課みらい共創係

# 【刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト】事業概要

## 刈谷市の放課後の子育てに関する課題

- 児童の93%が習い事を行っているが、利用できる公共交通が十分でなく、保護者の送迎に依存している。【R4年度 市内小学生の保護者を対象としたWEBアンケートより】
- 保護者の約8割は送迎を負担に感じている他、現在の放課後児童クラブに加えて、より質の高い教育を受けさせたいニーズがある。【上記アンケートより】

## 実証運行の概要



【利用対象】亀城小・小高原小・住吉小の児童クラブ登録者  
 【実施期間】令和6年11月5日～12月19日※平日のみ実施  
 【登録者数】児童：27名、保護者：24名

## 令和5年度との比較

※青字部は令和6年度の変更点

	令和6年度 実証運行の内容	令和5年度 実証運行の内容
利用料金	<b>有料</b> ※ ※週1～3回プランから選択	無料
拠点場所	通常時：産業振興センター 2階 <b>企業特別プログラム開催時：プログラム提供企業の施設等</b>	産業振興センター 2階
教育サービス	名鉄スマイルプラス(株)による教育プログラム・宿題サポート等 <b>刈谷市スマートシティ推進協議会 会員企業による特別プログラム</b> ・(株)アイシン ・トヨタ車体(株) トヨタ紡織(株) ・中部電力パワーグリッド(株) ・西日本電信電話(株)	名鉄スマイルプラス(株)による教育プログラム・宿題サポート等
	つながりステーションを利用しない送迎サービスの利用は利用回数の上限なし	つながりステーションを利用しない送迎サービスの利用は利用回数の上限なし

# 【刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト】事業概要

## 令和6年度における事業概要

### (今年度の事業目的)

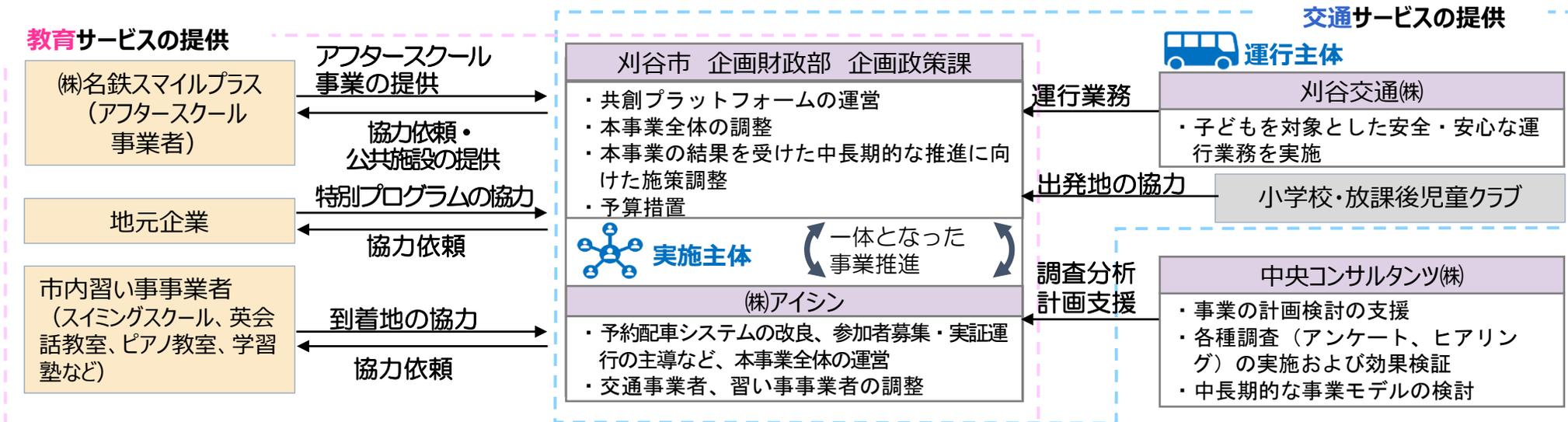
- **企業、習い事事業者、地域との連携**を試み、本事業の本格導入を見据えた**有償の実証運行**を行い、本事業に対する需要を確認する。
- 地域社会全体で“子どもの未来”を育むため、刈谷市の既存事業との役割分担を図った**事業スキームの構築**を目指す。

### (事業の全体像・実施体制)

- 下図に示すプラットフォームメンバーが、**(株)名鉄スマイルプラス (アフタースクール事業者)**、**地元企業**、**習い事先と連携・協働**し、児童の放課後の**教育 (つながりステーション)**と**交通 (子どもタクシー)**の一括したサービスを提供する。

※令和6年度 国交省 共創・MaaS実証プロジェクトに採択

■ : 刈谷子どもの未来共創プラットフォームメンバー



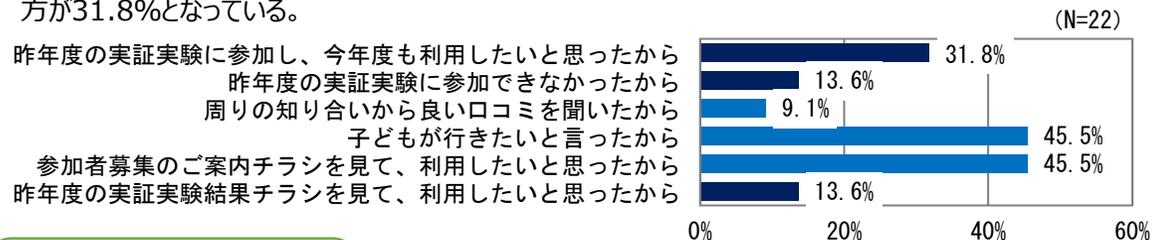
■ 事業の実施体制

# 刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト アンケート・ヒアリング結果概要版

## ■①保護者(実験参加者) 事後アンケート調査結果

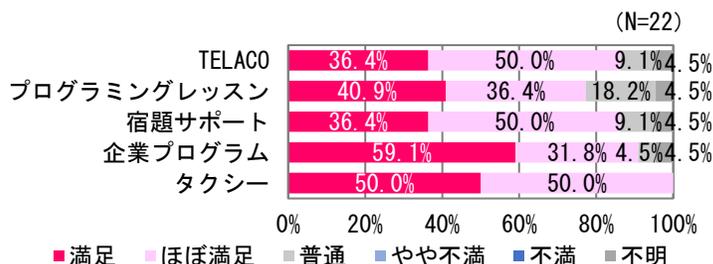
### 実証実験の申し込みのきっかけ

- 「子どもの意向」や「保護者の意向」がそれぞれ45.5%、「昨年度の実証実験」を理由に挙げられる方が31.8%となっている。



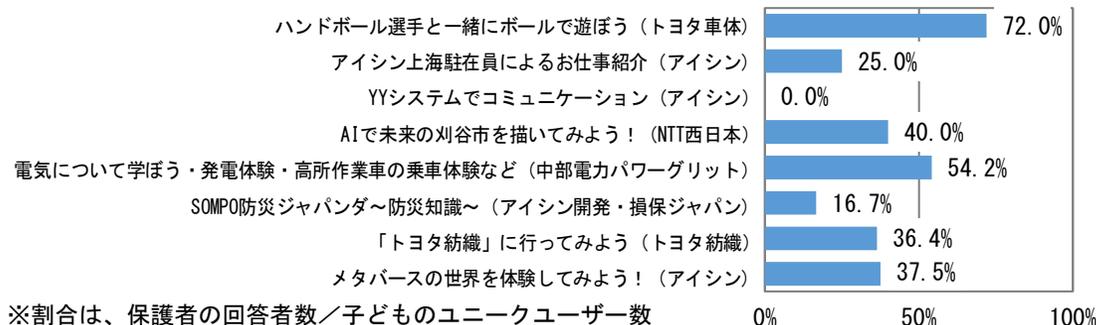
### 各コンテンツの満足度

- いずれも高い満足度が得られた。
- 特に「企業プログラム」の満足度が高くなっていた。



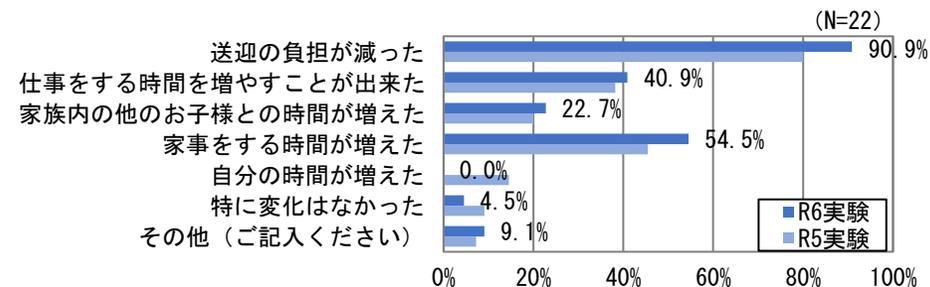
### 企業プログラムの中で特に良かった・印象に残ったと感じるプログラム

- 最も割合が高いのは「トヨタ車体（ハンドボール等）」、次いで高いのは「中部電力PG（発電体験・高所作業車乗車体験等）」と、異なった場所で複数日にわたって開催されたプログラムであった。



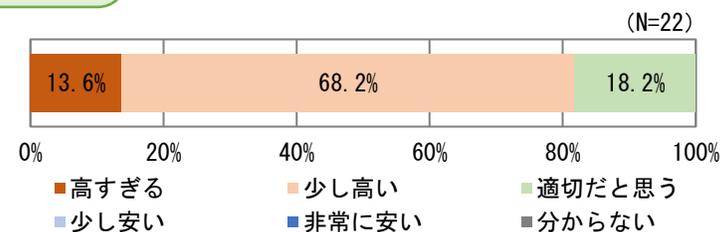
### 実証実験中の保護者の生活の変化

- 「送迎の負担が減った」方が90.9%、「家事をする時間が増えた」方が54.5%となっている。
- 昨年度の結果と比較して、より保護者の暮らしに好影響を与えることができたと考えられる。



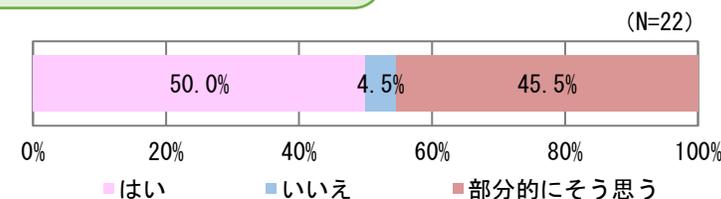
### 実証実験の料金に対する感じ方

- 「少し高い」が68.2%、「適切」と回答された方が18.2%（4名）となっている。



### 実証実験の料金は得られた知識や経験に見合うものか

- 「はい」が50%、「部分的にそう思う」が45.5%となっている。



# 刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト アンケート・ヒアリング結果概要版

## ■②保護者(実験非参加者) インタビュー調査

- ・住吉・小高原・亀城児童クラブにて、実験非参加者(約50名)にインタビュー調査を行った。
- ・不参加理由として、「必要性を感じない」が約4割、次いで「料金が高い」が約3割を占めている。
- ・「友達が行かなかった」など、今後の参加の可能性がある回答もみられたことから、継続事業となり、口コミ等で魅力が伝われば、さらなる利用者の増加が想定される。

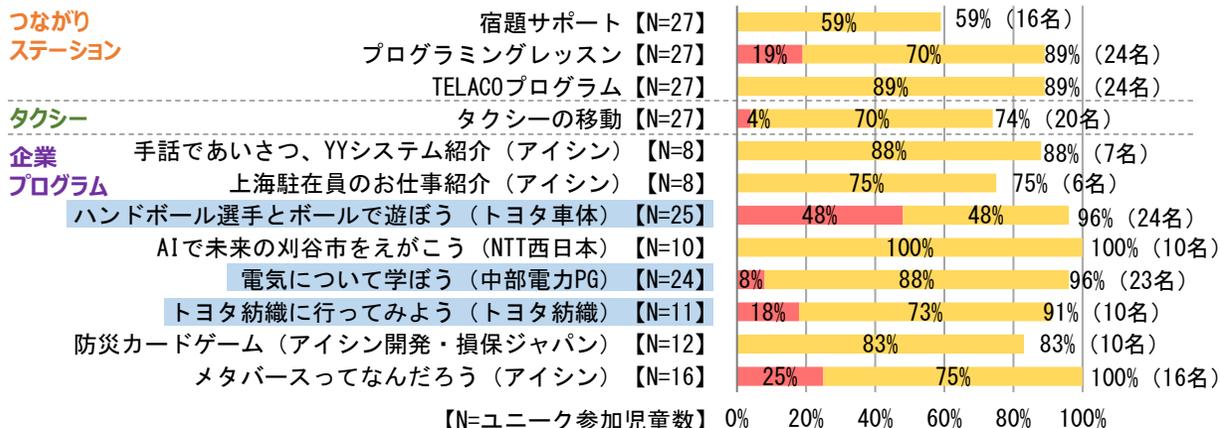
### <不参加の理由(一部抜粋)>

- ✓ あったら便利だが、**料金が高かったため参加しなかった**。手厚いサポートと感じたが金額を見てやめた。
- ✓ 送迎は大変だが、**離業や在宅で何とかやれている**。
- ✓ 申込をしたが、**友達が行かないため、申込み後にキャンセルした**。

## ■③小学生(実験参加者) 事後アンケート調査結果

### よかったと感じるコンテンツ

- ・シールを用いたアンケート調査結果では、いずれのコンテンツにおいても、「よかった」と感じている参加児童は6割を超えている。
- ・企業施設で実施した、スポーツ、仕事体験、工作等の体験型プログラム(青網掛け)は、約9割がよかったと感じており、拠点の場所が変わることによる「わくわく感」を提供できたのではないかと推察される。



■「一番よかったことシール」を貼った人数の割合 ■「よかったことシール」を貼った人数の割合

### 楽しかった思い出の絵

- ・「楽しかった思い出」の絵を描いてもらった結果、つながりステーション、タクシー、企業プログラムともに絵が描かれ、複数人が描かれている絵が多い。本実証実験にて、他の児童や名鉄スマイルプラススタッフ、タクシー乗務員、企業担当者との交流が楽しかったことが伺える。(下記は一部を抜粋して掲載)



## ■④運営事業者 事後ヒアリング調査結果

### 刈谷交通株式会社 ヒアリング結果まとめ

- ✓ **企業施設への送迎は特に問題はなかった**。タクシー車内にて、お子様から企業プログラムが楽しかった話をしてくれた場面があり、いつもと違う場所に行ける楽しさを感じていただけただけなのではないかとのこと。
- ✓ 放課後児童クラブやつながりステーションでの**乗務員によるお子様の引き渡し**は、お子様の対応に苦慮する場面はあったものの、**特に問題はなく、送迎に係る拠点スタッフのコストは削減可能**であると考えられる。
- ✓ **お子様の引き渡しに関する課題として、放課後児童クラブ(小学校)や拠点(施設管理者)との調整、お子様を安全に引率できる動線や駐車スペースの確保**が挙げられる。
- ✓ **習い事先から自宅への送迎は、普段から需要があり、会社として対応は前向きに捉えたい**とのこと。

# 刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト アンケート・ヒアリング結果概要版

## ■⑤つながりステーション運営事業者 事後ヒアリング調査結果

### 株式会社名鉄スマイルプラス ヒアリング結果まとめ

- ✓ アルバイトをメインとした拠点運営は、特に問題はなく、コスト削減につながった。また、刈谷市の事業として募集を行うことで、地域に貢献したいと考える、レベルの高い人材を集めることができたとのこと。
- ✓ 企業プログラムは、お子様たちにとって、地元にある企業やその企業が行う活動を知る機会となり、そこで働きたい、創造したいという夢につながるといった教育的価値があると考えられるとのこと。
- ✓ 企業プログラムに関する課題として、運営サポートに対して企業担当者の認識に齟齬があったほか、低学年の対応に苦慮されていたため、企業側との事前確認や要求事項を明確にしておくことが挙げられる。

## ■⑥プログラム提供企業 事後ヒアリング調査結果

### 各企業 ヒアリング結果まとめ

- ✓ 各企業担当者は必ずしも子ども教育に慣れていない中、既存のプログラムから応用して準備いただき、各企業の魅力が詰まった高いレベルの内容をご提供いただいた。
- ✓ プログラム提供に関する今後の課題として、例えば名鉄スマイルプラスに事前にご指導いただくことや、今回の経験を踏まえた「企業プログラムご提供の手引き」を作成することで、プログラム提供に対する負担の軽減が図られ、本事業にご協賛いただく企業の裾野を広げることが可能になると考えられる。
- ✓ 「地元企業として協力できることはしていきたい」など、概ね全ての企業から前向きな回答をいただくことができ、今後の継続的なご協賛（プログラム提供）の可能性のあるものと考えられる。
- ✓ 「実際に参加されたお子様の感想や、保護者様がどう感じたかをフィードバックして欲しい」といった要望もあり、各企業から、よりよい教育プログラムを提供したいといった意向が見られることから、本実証実験により、地域で子どもを育てる機運の向上につながったのではないかと考えられる。

## ■⑦習い事事業者 事前訪問・事後ヒアリング調査結果

### 各習い事事業者 ヒアリング結果まとめ

- 登録者から送迎の利用希望があった習い事先を対象に、事前訪問と事後ヒアリングを行った。
- 事前訪問では、本事業の概要、実証実験期間中にタクシー送迎で通う子どもがいる旨を説明した。
- 事後ヒアリング調査では、本事業への期待・課題、本格実装時の協力・協賛の可能性等について伺った。
- ✓ 敷地内に駐車場がある習い事先では、送迎時間の集中により、駐車場内での事故が発生したことがある。本事業の送迎サービスを導入することにより、送迎時間の分散や相乗りによる送迎台数の削減といった効果が期待される。
- ✓ 習い事先から自宅への送迎に関する今後の課題として、個人で運営されている習い事先もあり、直接引き渡しの対応を行うことは難しいことが想定されるため、業務負担とならない範囲で、生徒のタクシー利用の有無や乗降の状況を把握できるような仕組みを構築することが挙げられる。
- ✓ 本事業に可能な範囲で協力したいとのコメントを多く頂き、本事業に対する理解が得られているほか、今後の連携について前向きに捉えていただいていると想定される。
- ✓ 習い事事業者との今後の連携に向けた課題として、具体的なご協賛・ご協力の内容を検討するとともに、事業者側にとってのメリットや効果の見える化を行う必要があると考えられる。

参考：各企業から提供いただいたプログラムと教育要素との関係性

要素	企業名	1 アイシン (YYシステム)	2 アイシン (上海駐在員)	3 トヨタ車体	4 NTT西日本	5 中部電力 パワーグリッド	6 トヨタ紡織	7 アイシン開発 ・損保ジャパン	8 アイシン (メタバース)
知力 (知識向上、思考力)			中国文化の紹介			電気の仕組み紹介	歴史未来館の見学		メタバースの紹介
体力 (持久力、柔軟性)			ボール遊び						
表現力 (コミュニケーション、工作、創作)		手話の挨拶			生成AIでのイラスト作成	静電気工作・豆電球工作	間伐材工作	紙食器工作	
集団 (社会性、協調性、競争力)		ジェスチャーゲーム	チーム対戦					防災カードゲーム	交通ルールゲーム
未来 (子どもの夢・未来につながる)			海外駐在員の仕事紹介	ハンドボールの試合体験	未来の刈谷市を描く	高所作業車乗車体験	社員証作成		
その他		障害理解教育				防災教育	環境教育	防災教育	交通安全教育
実施場所		産業振興センター	産業振興センター	アイシン体育館	産業振興センター	中部電力	トヨタ紡織	中部電力	産業振興センター

※青字は企業の施設ならでは内容